

02. 内水氾濫対策を行って欲しいです。調整池によって内水氾濫は軽減するのですか。

総合的な治水対策として、流域内における雨水流出抑制対策、下水道の内水氾濫対策、河川の洪水対策を各主体が連携して、流域全体の治水安全度を向上させることが重要です。

河川管理者は、河道や調節池等の整備による洪水対策を着実に進め、河川で流せる能力を向上させ、下水道管理者は、その流せる能力にあわせて、下水道からの放流量を段階的に増量し、河川と下水道が一体となって浸水被害の軽減に努めています。

調節池は、洪水を一時的に貯留することにより、河川からの溢水被害を防ぐとともに、内水被害の軽減にも効果が期待できます。

杉並区HP（総合治水対策）

https://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_tetsuzuki/jogesuido/gesuido/1005730.html

武蔵野市HP（雨水の浸透や貯留）

https://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_tetsuzuki/jogesuido/gesuido/1005730.html